

令和5年第9回定例会議

教育委員会会議録

令和5年11月28日

羽島郡二町教育委員会

令和5年第9回羽島郡二町教育委員会定例会会議録

※当議事録では、個人情報に関する記述の省略・不適切な表記の訂正などを行っている部分があります。

○日 時 令和5年11月28日（火曜日）午後1時30分から午後2時40分まで

○場 所 岐南町役場2階 会議室2-1

○会期の決定について

<日程第1> 前回の会議録の承認について

<日程第2> 教育長の報告

○議 題

<日程第3> 議案第30号 岐南町社会教育委員の委嘱について

<日程第4> 議案第31号 羽島郡町立小・中学校管理規則の一部を改正する規則について

<日程第5> 議題第32号 区域外就学の申請許可に関する基準一覧表について

○協議題

- <日程第6>
- (1) 羽島郡二町教育委員県外視察の実施について
 - (2) 令和6年度のキッズウィークの日程について
 - (3) キッズウィークのアンケート結果について
 - (4) 岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会アンケートについて

- (5) 令和5年度第10回（12月）教育委員会定例会について

【日 時】12月22日（金）10時30分

【場 所】岐南町役場2階 会議室2-1

- (6) 令和6年第1回（2月）教育委員会定例会について

【日 時】2月 日（ ） 時 分

【場 所】笠松町役場3階 第2会議室（予定）

- (7) 令和5年度第2回（2月）羽島郡二町教育委員会運営協議会について

【日 時】2月 日（ ） 時 分

【場 所】笠松町役場3階 特別会議室（予定）

- (8) 令和6年第2回（3月）教育委員会定例会について

【日 時】3月 日（ ） 時 分

【場 所】岐南町役場2階 会議室2-1（予定）

○出席者

教育長	野原弘康
教育委員（教育長職務代理者）	久納万里子
教育委員	岩井弘榮
教育委員	西雅代
教育委員	羽田野正史

○説明のために出席した者

総務課長	坂井政俊
学校教育課長	宮川浩司
社会教育課長	藤枝豊和

1 本日の書記

総務課長	坂井政俊
------	------

教育長	(午後 1時30分 開会)
教育長	<開会> 只今より、令和5年第9回羽島郡二町教育委員会定例会を始めさせていただきます。
教育長	<会期の決定について> 初めに会期の決定についてお諮りします。議事日程により、会期については、本日1日とすることとしてよろしいでしょうか。
教育長	【異議なし】
教育長	ありがとうございます。異議なしと認め、会期は1日とさせていただきます。
教育長	<日程第1> では、日程第1「前回の会議録」について、総務課長より報告をさせていただきます。

<p>総務課長</p>	<p>前回の会議録の承認についてご報告いたします。資料2頁をご覧ください。</p> <p>令和5年第8回羽島郡二町教育委員会定例会議は、令和5年10月23日（月）午前10時00分から 笠松町役場 第2会議室で開催されました。</p> <p>その会議の概要をご報告します。</p> <p>まず、承認案件としまして</p> <p>承認第10号 笠松町歴史未来館運営協議会委員の委嘱について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務課長が、不在となっていた笠松町歴史未来館運営委員が、10月1日に決定したことを説明いたしました。 <p>次に、議題としまして</p> <p>議案第28号 令和4年度羽島郡二町教育委員会特別会計歳入歳出決算について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務課長が、決算書および「羽島郡二町教育委員会特別会計決算認定資料」に基づき内容の説明を行い、承認していただきました。 <p>議案第29号 令和5年度羽島郡二町教育委員会 教育指針「方針と重点」（前期中間評価）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課長と社会教育課長が、基本目標に対する前期 中間評価の分析結果を説明し、承認していただきました。 <p>続いて、協議題としまして</p> <p>(1) 令和5年度前期ボランティア表彰について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育課長が、資料「令和5年度ボランティア表彰数 前期分」により、表彰者の状況説明を行いました。 <p>(2) ぎふ清流郡市対抗駅伝について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育課長が、今年度の結果を報告し、練習・当日を通して積極的に関わる繋がりができ、羽島郡として地域ぐるみで取り組む活動になっていることを説明いたしました。 <p>(3) 第65回羽島郡駅伝競走大会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育課長が、開催要項の資料により、開催方法及びコースについて説明を行いました。
-------------	---

	<p>(4) 第75回羽島郡PTAセッション2023について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育課長が、「親子で笑って笑って、そして学ぼう」をスローガンに11月26日に笠松中央交流センターで開催されることを説明いたしました。 <p>(5) 第52回羽島郡二町教育委員会表彰式の開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務課長が、「羽島郡二町教育委員会表彰」の式次第(案)により、表彰式について説明を行いました。 <p>(6) 岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務課長が、11月10日(金)10時00分から、可児市文化創造センターで開催されることを説明いたしました。 <p>(7) 第9回教育委員会定例会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務課長が、11月28日(火)13時30分から、岐南町役場2階 会議室2-1で開催することを説明いたしました。 <p>(8) 第10回教育委員会定例会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務課長が、各委員の予定を確認し、12月22日(金)10時30分から開催する予定であることを確認いたしました。 <p>以上が、令和5年第8回教育委員会定例会議の報告でございます。</p>
教育長	<p>では、只今の報告につきまして、何かご意見等よろしいでしょうか?</p> <p>【異議なし】</p>
教育長	<p>ありがとうございます。</p> <p>【前回の会議録については承認】</p>
教育長	<p><日程第2>教育長の報告</p> <p>では続いて私の報告になります。資料1をご覧ください。</p> <p>実はこの手紙は、小学校の6年生の子が、昨日持ってきてくれたものです。内容は、夏休みの講座で紙飛行機を作成したのですが、家に帰ってお母さんと一緒に遊</p>

んだ家族との触れ合いについて書かれたものです。紙飛行機には、ただ作って飛ばすという面白さの他にも、非常に科学的な考え方が込められているので、そういった辺りまで発展していくとよいと考え行っております。

この手紙をもらった時は非常にうれしくて、なかなか進まなかった仕事が、この手紙で、すごくはかどりました。

最近、子供と関わる日があまりなかったのですが、こんなに影響力があるのだということを改めて教えてもらったし、非常にうれしかったので、ここで最初に紹介をさせてもらいました。

続いて、二つ目。

学校訪問が概ね終わりました。ただ、公表会ということで、11月29日に東小学校、12月1日に笠松小学校で教育事務所指定のものがございます。

今感じていることをお伝えすると、運動会等の行事についてですが、お祭りではなく日頃の学級の活動や授業にしっかりと繋がっていることです。子供たち自身が作るといったスタンスが非常に感じられる行事になってきたと思います。点ではなく線で結ばれており、学ぼうとする態度というものが、変わってきています。かつては、先生の話をしっかり聞いて、それを実施するといったことが多かったのですが、先生の発問に対して、自ら解決に向けて思考する姿がみられるようになってきています。

この年度当初に、自分ごととして受けとめ、自己決定の場と位置付けながら進めて欲しいということを、学校の先生方をお願いをしました。その点が一つの要因としてあるのではないかと感じております。

これが理想だ、絶対こうでなければいけないというような、強く固まった固定観念でなく、一人一人の子供を幅広く受けとめることが大事であり、そうした意識をもつ先生方の広がりつつあると感じました。ただし、100%ではないといったところが難しいところです。

課題としましては、教員は分からせたい、できるようにさせなければ駄目だという考えもあるので、ファシリテーターとしての資質が必要だと思います。

子供と関わって、子供の意見をどう吸い上げながら、どう結びつけて、どうしていくのか。そういった資質です。また、通常学級の中で支援を要することも必要であると思います。支援員についてもらっているのですが、支援員さんの働きが、本当に子供の力の育成に繋がっているのかと思いました。

つまりいている子には、その子に応じた支援が必要であると思います。是非、一人一人に応じた支援を実施してほしいと感じました。

態度的には非常に落ち着いて、子供たちが目を輝かせながら向かっていけるよう変化しつつあるので、今度は質的な部分で広げていくところを考えていかなければと思っています。

授業マニフェストとしては、

- ① 授業はチャイムで始め、チャイムで終わります。
- ② 学習の見通しをもち、子ども同士で考えを深めます。
- ③ 考えたことや分かったこと、疑問に思ったことなどについて振り返ります。
- ④ 授業の最後に子どものよいところを褒めます。

こういったものを大事にしていきたいと考えております。

各学校の姿としては、

- ・笠 中 … 教師と生徒の距離間、伸びやかで爽やかな対応
- ・笠 小 … まじめに努力、自学ノートコンクールに応募
- ・松 小 … 人に頼らずまず自分で。困難に打ち勝つ
- ・下 小 … ICT機器の多様な活用、協同学習の推進（小集団学習の充実）
- ・岐南中 … 求めて学ぶ目、素直な反応、爽やかな空気感
- ・西 小 … 地域と一体となった教育活動の推進
- ・東 小 … 子どもを褒めることを全校で徹底
- ・北 小 … 生徒指導のノウハウに基づく児童理解を活かした授業。
児童の素直な反応

その他の報告として

(1) キッズウィーク

- ・児童クラブへの訪問

地域の方による講座、つなぐ教室（東小）、主事、教員による講座

(2) 笠松町社会教育委員の会

- ・夏休みのラジオ体操の周知 → コミュニティづくりの一つの場に
- ・防災訓練 … 中学生の活用（自治会）

(3) 笠松子どもまちづくり会議 12/3(日)議場

A班「笠松町のごみについて」、B班「笠松町の交通安全と防災」
C班「猫について」

(4) オクトーバーラン&ウォーク

2万人～5万人の部

第3位 岐南町 (312人) 、 第5位 笠松町 (252人)

※町民の意識を高めること、高齢者への対応

それから、11月2日に「子どもの健康を考える集い」が岐阜市で行われました。そのあとで東長良中学校の先生が、正直に学校について語られ、学校の在り方が今真剣に求められている問題なのだろうと思いましたので、その内容を掲載いたしました。

1 明文化されていない基準、 2 時がたつにつれて、 3 担任として、4 時間に追われる環境、 5 4つの心を育てる、 6 学校行事・学校体制の見直し、 7 心と時間にゆとり (余裕) を、 8 本質の姿を見失っていた、 9 結果比較に必死だった、 10 現在の形、 11 必死から笑顔に、 12 結果を競わない現在の形、 13 感じの良い挨拶、 14 ギリギリでも意味がある、 15 子どもが感じるもの、 16 教職員の雰囲気、 17 協同学習、 18 得手不得手 おたがいさま、 19 「2図書」、 20 「居場所」のありかた、 21 それぞれのリスク、 22 安心できる学校づくり

これからの安心できる学校づくりに必要なことは、「子どもに軸足を置き 子どもの声に真剣に耳を傾け 子どもと共に考え 創造していく姿勢を大切にすること」である。そんなことで、今は安心できる学校づくりが進んでいますという発表がなされました。

<日程第3>

教育長

それでは、議案第30号について

総務課長

日程第3 議案第30号 岐南町社会教育委員の委嘱について ご説明いたします。

社会教育法第15条第2項及び岐南町社会教育委員条例第2条に、委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者から、教育委員会が委嘱するとあり、同条例第4条第1項により、委員の任期は2年と定められております。

今回は、任期中の役職の変更に伴う任期途中での更新でございまして、議会議長が交代されましたので、新議長として「櫻井 明」様が選出されました令和5年9月22日から、前任者の残任期間である令和6年3月31日までの期間を委嘱するとい

教育長	<p>うものでございます。 よろしく願いいたします</p> <p>日程第3 議案第30号につきまして、何かご意見等よろしいでしょうか。</p> <p>【異議なし】</p>
教育長	<p>ありがとうございます。 続きまして、日程第4 議案第31号について</p>
総務課長	<p>日程第4 議案第31号 羽島郡町立小・中学校管理規則の一部を改正する規則について ご説明いたします。</p> <p>今回の改正につきましては、岐阜県教育委員会から通知されております例規の文言との整合性を図るため、所要の改正を行うものでございます。</p> <p>具体的な改正内容といたしましては、「海外旅行」についての記述中、私事による海外旅行については年休を利用するため「校長は、職員が引き続き10日以上にわたる年次休暇を届け出た場合には、あらかじめ教育委員会の指示を受けること」とされており、「海外旅行承認等報告書（様式第10号）」の届けを必要としておりますが、教職員の働き方改革、年休取得の推進を図ること、書類提出事務の軽減等の観点から、この文言を削除するものでございます。</p> <p>県内で現在もこの標記を残している教育委員会は、2団体のみでございます。よろしくご審議のほど、お願いいたします。</p>
教育長	<p>日程第4 議案第31号につきまして、何かご意見等よろしいでしょうか。</p> <p>【異議なし】</p>
教育長	<p>ありがとうございます。 続きまして、日程第5 議案第32号について</p>
学校教育課長	<p>日程第5 議題第32号 区域外就学の申請許可に関する基準一覧表についてご説明いたします。</p> <p>今回の改定は、特別に教育的配慮が必要な場合の中の「進学を控えた小学校6年生及び中学校2学年後期以降に転校しなければならなくなった場合など、教育的配</p>

<p>教育長</p>	<p>慮が必要と認められる場合。」で、私立の推薦の時期などがありますので、そのちょうど1年前を基準にしたということで、合理的配慮ができるという理由からでございます。</p> <p>また近隣市町との整合性も確認したところ、このタイミングがちょうどよいということで、改正したいと考えているものでございます。よろしくお願ひします。</p> <p>「中学校2学年の後期以降」に変更するといったことでよろしかったでしょうか。</p> <p>【異議なし】</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>続きまして、協議題に移ります。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>協議題(1) 羽島郡二町教育委員会県外視察の実施について ご説明いたします。</p> <p>候補を5会場探しました。前半の3つが、国立大学の附属小中学校の研究発表会でございます。メジャーなところですので、実際に訪問するとなると、混雑することが予想されます。例えば、2月10日(土)の石井英真准教授は、京都大学の先生でよい話ではあると思いますが、これだけの人数で行き、ゆったり入れるかということ、非常に難しいと考えられます。もし3つのようなところを希望されるのであれば、参加調整していただけます奈良女子大学附属小学校がよいと思います。</p> <p>後半2つについては、どちらかという教育委員会向けや教諭関係団体向けのイベントとなっております。2月19日は、教育委員会対象セミナーということで、時間を区切ってこのようなイベントが開催されます。特にGIGAスクールやデータ活用といったようなものが行われるものでございます。また、国立オリンピック記念青少年総合センターで、3月15日・16日と教育の情報化推進フォーラムあります。</p> <p>お薦めとしては、3月15日の国立オリンピック記念青少年総合センター、または2月10日の奈良女子大学附属小学校がよいのではないかと思います。</p> <p>2月19日は教育委員会の行事が入っておりますので、避けていただけないかと考えております。</p> <p>来年度については、東京が6月ぐらいに東京ビッグサイト、大阪が10月11月に広い会場で、最新の教育現場で使っているVR技術の展示などが企業主体で実施される予定です。</p>

久納委員	奈良女子大についてももう少し詳しく教えてください。
学校教育課長	こちらからアポイントメントをとって参加する形になります。これくらいの人数で行くことを伝えれば、日にちを指定してきます。通常マンツーマンで実施してもらえます。
久納委員	新年度で言えば、10月は立志塾やその他のイベントが重なるため、6月ころがよいのではないかと思います。
久納委員	東京の国立オリンピックセンターのイベントに興味があります。奈良女子大学附属小学校の授業にも興味があります。
教育長	今、2つの候補がありますので、希望をお尋ねしたいと思います。
羽田野委員	2月10日であれば石井先生の話聞くことができるが、そうでない日であれば、聞けないということですね。その場合には、この学校の先生が話をしてくださるということですか。
学校教育課長	<p>そうです。石井先生は有名な方で、新しい学習指導要領改訂の中心の方です。今年、11/4（土）に岐阜に来ていただいています。休日開催ではありましたが、700～800人の先生が来場し、体育館は満席の状態でした。10日の参観であれば、一般参加者と一緒に入場する形になります。別の日であれば、石井先生のお話は聞けません。</p> <p>新領域の新しい探究的求的な学習の中身を子供の様子とともに見に行くのか、ICT系の新しい未来型の教育システムについて見ていくかという選択になると思います。</p>
羽田野委員	3月15日は時間が示されていませんが。
学校教育課長	県の教育委員会からの情報です。まだホームページには掲載されておられません。
西委員	3月の参加は難しいと考えています。すいません。
久納委員	どちらでもよいのですが、東京の方に参加したいと思います。

岩井委員	それでは、東京にしましょう。
学校教育課長	入れるかどうかの調整をさせていただきます。人数制限もあるかと思います。1月の中旬くらいまでには、結論がでると思います。
教育長	続いて協議題（2）について
学校教育課長	協議題（2） 令和6年度キッズウィークの日程について ご説明いたします。来年度のキッズウィークの日程については、現在のところまだ周知しておりません。しかし、給食センター等がもうそろそろ年末の準備に入ってくると思いますので、来年度のキッズウィークの日程について、通知したいと考えております。以上です。
教育長	中学校の入試関係があるので、早めに周知した方がよいということです。
学校教育課長	来年のことを考えたとき、中学校3年生の後期が始まってから中間テストまでの間が1ヶ月弱になってしまうということ。また、3年生の前期のうち、期末テストが終わった後で、前期が1か月くらい続いてしまう状況もあるので、少し前にした方が、非常にありがたいということです。
岩井委員	土日を加えると、1日長くなるということですね。
学校教育課長	はい。
教育長	このような形で進めさせていただきます。お願いします。 続いて協議題（3）について
社会教育課長	協議題（3） キッズウィークのアンケート結果について ご説明いたします。お時間の都合で、ご意見は次回いただく形になります。よろしく申し上げます。 キッズウィーク期間の終了後、郡内の小学3年以上の児童・中学生・小中学生の保護者・教職員を対象にウェブを活用してアンケート調査を行いました。質問は、経年での変化が比較できるよう、前年度に即して、大きく三つ「家族との触れ合いについて」「地域との関わり」それから「キッズウィークの充実度」について尋ねる内容となっています。

12ページから14ページは、児童生徒・保護者・教職員と、それぞれの質問について、学校別に集計したものとなります。円グラフを見ていただくと、全体の傾向がわかりやすくなっております。

質問1のキッズウィーク中の家族との触れ合いは、どちらかといえば増えたという回答を含めて、小中学生とも90%を超えています。保護者においても、小学生保護者で80%以上、中学生保護者で70%以上が増えたと回答していることや、後程資料として載せています記述からも、キッズウィーク中の家族のふれあいが増えている家庭が多いことがわかります。

質問3のキッズウィーク充実度についても、充実していたという回答が、小中学生とも90%を超えています。保護者においても、小学生の保護者で80%以上、中学生の保護者で70%以上が、キッズウィークは子供にとって有意義だったと回答しています。また、記述から読み取れることで、保護者自身にとっても有意義であったという記述が多くありました。

質問2の地域との関わりについては、およそ半分が関わりがあったと回答しています。家族とのふれあいに比べると低い割合ではありますが、15ページの経年変化の資料を見ていただくと、調査を開始した令和3年度以降、地域との関わりも着実に増えており、アフターコロナの地域のイベントが復活し、回復傾向にあると言えます。

また着目していただきたいこととして、15ページの一番左側「増えた」「あった」「充実していた」というところがございますが、ここが顕著に増えています。家族での外出や地域のイベントに参加する機会が増えてきていること、キッズウィークが有意義なものになっているということがわかります。

それから、14ページは教職員へのアンケート結果になっております。

17ページから27ページまでに、それぞれ教職員の個別の回答及び記述を掲載させていただきました。教職員にとっては、キッズウィークがとても充実したもの・プラスになっているという回答が多く、現行羽島郡では夏休みが2・3日程度短く、その分が秋休みに回っているという形になっておりますが、この時期に、前後の土日と繋がって長い休みが入るということで、教職員にとっては、羽島郡で働く魅力の一つになっているのではないかと感じます。また、ここでの経験を、今後の指導に活かしたいという記述もありますので、ご覧いただけたらと思います。

続いて28ページからが、児童生徒、それから、保護者の記述を抽出したのになります。

充実していた理由として、小中学生共通に、家族と出かけた・旅行した、家族と話をしたり、一緒にいる時間が増えたという内容が多くありました。また小学生で

は、地域のイベントや公民館の講座に参加して楽しかった、友達とたくさん遊べて楽しかったという内容の記述があります。中学生では、ゆっくりできた、自分のペースで勉強時間がたっぷり取れたなど、時間にゆとりを持てたことがよかったと感じている内容の記述が多くありました。また、部活動を頑張った、地域のイベントでボランティアとして参加して充実していたという内容の記述もありました。

充実していなかった理由としては、小中学生ともに特に何もしなかった、普段と変わらなかった、どこにも出かけなかったという内容の記述があり、中学生は、勉強だけで終わってしまったという記述もありました。

有意義であったと回答をしている保護者には、平日にまとまった休みがあることを肯定的に考える意見が多く見られました。平日のまとまった休みとしては夏休みもありますが、どこの学校も休みなので、行楽が混雑していたり、旅行代金が高かったり、また近年の夏の暑さでは、健康面を配慮して外出を控えたりしていた方が、この秋休みを活用して出かけた家庭が多くあります。その他、祖父母が遠方に住んでいるため、この機会を利用して家族そろって帰省したという感想も複数あり、保護者は休みをとれなかったけれど、子供を遠方にいる祖父母に預け、祖父母も喜んでいたといった記述もありました。土日に仕事があり、普段は子供と休みが合わない家庭にとっては、とても貴重な機会となっていることもわかりました。また、土日はスポーツ少年団や部活動で、なかなか家族で出かけたりすることがないけれど、このキッズウィークを利用して出かけることができたといった意見も多くありました。

一方、有意義ではなかったと回答している保護者は、キッズウィークに否定的です。やめてください、なしにしてください、といった意見から苦労しながら子育てをしていることが伝わってきます。

羽島郡ではキッズウィークが浸透しつつあり、キッズウィークに合わせて保護者が有給休暇を取得する家庭もあります。キッズウィークの期間を早期に周知して、キッズウィークに合わせて休暇を取得していただくよう発信していく一方で、どうしても休みが取れない家庭の子供へのケアも必要だと考えます。

充実していたと回答した中には、家族と出かけた・家族と触れ合ったという記述が圧倒的に多くありますが、それだけではなく、地域のイベントや公民館の講座が楽しかったという意見もあります。一方、充実していなかった理由には、特に何もしなかったという記述が目立ちました。家族と一緒に出かけることができないとしても、児童生徒自身がどのようにキッズウィークを過ごすのが重要だと考えます。

そこで夏休みの前のように、キッズウィークの計画や目標を立てる時間を学校に

<p>教育長</p>	<p>とっていただくようお願いしていこうと思っています。また家族で出かけること以外にも、楽しい体験ができるよう、地域のイベントや公民館の講座の活用を働きかけたり、教育長の話にもありましたが、学童クラブでずっと過ごす児童もいると思われるため、昔の遊びや、ものづくり等の出前講座を各学童クラブで実施できないかと、地域のボランティアとも相談しながら、新たな取り組みを考えたいと思っています。</p> <p>説明は以上となります。この結果については、公表するものでありますが、記述については、原文のままになっておりますので、本日の資料については、皆様にとどめていただくよう、取り扱いにはご注意ください。以上です。</p> <p>本来であれば、ご意見いただきたいところですが、また、じっくり読んでいただいて、次回ご意見をいただきながら進めていきたいと考えております。</p> <p>続いて協議題（４）について</p>
<p>総務課長</p>	<p>協議題（４） 岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会アンケートについて ご説明いたします。</p> <p>令和5年11月10日（金）に可児市で開催されました「岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会」への参加、お疲れ様でした。当日の振り返りについて事務局からアンケートの提出依頼がございましたので、ご協力をお願いしたいと考えております。</p> <p>パソコンなどによる入力を希望される方は、データを送信いたしますので、会議終了後にメールアドレス等をご連絡いただきますよう お願いいたします。</p> <p>なお、提出期限が12月26日（火）となっておりますので、次回定例会（12/22 金）時に回収させていただきます。</p>
<p>教育長</p>	<p>何かご質問はありますか。無いようですので、続いて協議題（５）について</p>
<p>総務課長</p>	<p>協議題（５） 令和5年第10回（12月）教育委員会定例会について ご説明いたします。</p> <p>この会議につきましては、前回会議時に12月22日（金）の開催をお願いしております。開催時間を10時30分とし、開催場所を役場2階 会議室2-1に確定しましたので、ご報告いたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>何かご質問はありますか。無いようですので、続いて協議題（６）について</p>

<p>総務課長</p>	<p>協議題（6） 令和6年第1回（2月）教育委員会定例会 および 協議題（7） 令和5年度第2回（2月）羽島郡二町教育委員会運営協議会については、一括で説明いたします。</p> <p>この2つの会議につきましては、教育委員および職員の負担軽減のため、同日で行うことが通例でございます。今年度は、笠松町役場で行うことが決定しており、午前に定例会、午後から運営協議会を行います。</p> <p>2月の中旬の実施を考慮いたしましたところ、2月15日（木）が候補日となります。</p>
<p>教育長</p>	<p>都合がつかない方はみえますでしょうか。大丈夫のようですので、続いて協議題（8）について</p>
<p>総務課長</p>	<p>最後に、協議題（8） 令和6年第2回（3月）教育委員会定例会について ご説明いたします。資料の46・47ページをご覧ください。</p> <p>例年、第2回（3月）教育委員会定例会終了後に、学校教育課 主幹による来年度の教員の人事異動の説明・調印式を予定しております。令和6年の調印式につきましては、今のところ3月上旬予定で詳しい日付は決定しておりませんので、「調印式」の日付に合わせて実施したいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>以上で、すべての議題は終わりました。この後、羽島郡二町教育委員会表彰式を予定しておりますので、準備の整った方から、中央公民館 学習室への移動をお願いいたします。</p> <p>それでは、これをもちまして第9回教育委員会定例会を閉じさせていただきます。</p>
<p>総務課長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>(午後 2時40分 閉会)</p>